

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第10回武蔵村山市長期総合計画審議会
開 催 日 時	令和2年10月19日(金) 午前10時00分から午前11時35分まで
開 催 場 所	市役所3階301会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：和田委員、阿部(慶)委員、阿部(和)委員、石塚委員、佐藤委員、杉原委員、高橋(薫)委員、高橋(玲)委員、石川委員、平野委員 欠席者：なし
議 題 等	1 報 告 (1) 第9回武蔵村山市長期総合計画審議会の会議要旨について (2) その他 2 議 題 (1) 第五次長期総合計画基本構想(素案)について (2) 第五次長期総合計画前期基本計画(素案)について (3) 武蔵村山市長期総合計画審議会答申(案)について (4) その他
結 論 (決定した方針、 残された問題点、 保留事項等を記載 する。)	議題(1) 第五次長期総合計画基本構想(素案)について： ・基本構想(素案)について、委員の意見を素案に反映することとした。 議題(2) 第五次長期総合計画前期基本計画(素案)について： ・前期基本計画の素案について、委員の意見を素案に反映することとした。 議題(3) 武蔵村山市長期総合計画審議会答申(案)について： ・答申案について決定した。 議題(4) その他について： ・修正を反映した素案と会議録は郵送にて各委員に送付することとした。 ・審議会から市長への答申は、会長と副会長が出席し11月6日(金)午前に実施することとした。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	1 開 会 (会 長) 本日は全委員が出席であり、有効に会議は成立する。傍聴者はいない。 2 報 告 (1) 第9回武蔵村山市長期総合計画審議会の会議要旨について 資料1に基づいて事務局が説明 —質疑・意見等— (委 員) 異議なし。 (2) その他 策定までのスケジュールについて事務局が説明 —質疑・意見等— (委 員) 異議なし。 3 議 題 (1) 第五次長期総合計画基本計画(素案)について 資料2に基づいて事務局が説明 —質疑・意見等— (委 員) 2ページ、市の沿革の4行目、「武蔵七党の一つである武士団

がこの地に勢力をのぼし“村山党”を名乗り」とあるが、武士団が移住してきたのではなく、移住してきてからここを拠点に武士団を形成したと認識している。

4ページ、年齢3区分別人口の凡例に、カッコ書きで各区分の年齢を加えてほしい。

10ページ、誰もが自分らしく成長できるまちづくりの3行目、人権にLGBTを追加してほしい。

16ページ、「みんなで考えて行動する・・・」とあるが、17ページにあるように「みんなで学び、考えて行動する・・・」と、学びを加えた方が良い。

18ページ、人口フレームは令和12年で76,000人であるが、令和17年、22年は、ここまで行かないと思うので、もう少し現実的な目標にしてはいかがか。横ばいの76,000人くらいではないか。

(事務局) 10ページは、これまでの取組について記述しているところなので、LGBTは今後の計画に記載するのでこのままでよいのではないかと考えている。

16ページのタイトルに、「学び」を入れるのは可能であり、入れることとしたい。

人口フレームの設定は、現在、新型コロナウイルスの影響やモノレールの延伸など、不確定要素が多いため、後期基本計画の策定時など、時期を見て見直したい。今回は、このままいきたい。

(会長) ここまでいただいた意見を反映することとしてよろしいか。

(委員) 異議なし。

(2) 第五次長期総合計画前期基本計画（素案）について
資料3に基づいて事務局が説明

－質疑・意見等－

(委員) 112ページの道路環境の整備の項目についてだが、電動車いすで移動するのは歩道が中心となると思うが、段差のない環境整備が本当に可能なのか。

(事務局) 市としては、ユニバーサルデザインのまちづくりを進めていくので、最上位計画であるこの計画に掲載し、実現に向けて取り組んでいくこととしたい。

(委員) 127ページ、バスルートの地図は、もう少し見やすいようにできないか。

(事務局) 庁内印刷でつくったものなので、実際に印刷するときは見やすくなると思う。元のデータも含めて調整する。

(委員) 多摩都市モノレールについて、令和2年度に現況調査及び基本設計等の予算が計上されるとあるが、都の財政局が北部延伸ルート設計業務を公募型プロポーザルで入札を行い、10月8日に応札された。7キロの延伸区間で、駅は本市内に5か所、東大和と瑞穂に各1か所の、ほぼ想定通りの位置で、ホームは島式である。22年の1月14日が履行期間である。

(委員) 58ページ、つみき保育園だけが名指しで出ているのはなぜか。

(事務局) つみき保育園については、指定管理者が運営をしているが、施設自体は市の物なので、市立保育園という位置付けである。つみき保育園の今後の運営方法等について検討していくこととされているので、記載している。

(委員) 99ページ、自転車利用の環境整備について、やはり市民の重

	<p>要な移動手段であるため、なるべく早く自転車が乗りやすい環境を整えてほしい。</p> <p>(委員) 194ページ、公園・緑地のところで、維持管理をしていくとあるが、環境は人が人を育てるので、公園や児童遊園は大事にしたいと思う。児童遊園は公園に入らないと思うが、自分たちで使う場として維持管理をしていく必要がある。落書き等があり、対応する必要があるのではないかと。</p> <p>(事務局) 維持管理は課題として認識しており、対応して196ページで維持管理について記載している。 101ページをみていただくと、地域防犯という位置づけにはなるが、②防犯、環境浄化運動の推進という項目があり、環境の美化や落書きへの対応は、この枠組みでも取り組めると思う。</p> <p>(委員) 155ページ、(仮称)生涯学習センターを整備していくとあるが、これは中央図書館、中央公民館を整備していくということであり、213ページでは、市役所の移転とか行政サービス機能をつくっていくとある。市庁舎の移転基本構想が平成30年度から今年度にかけて検討され、先日、基本構想ができたと発表されたと思う。これについては、市民参加がないまま庁内で検討されたようだ。今後、具体的に検討を進めるに当たっては、市民と協働で進めてほしい。 財政がひっ迫している中で、100億円を超えるような庁舎を建てられるかという疑問もあるが、それであればテレワークを活用して市庁舎の面積を減らし、効率化できるような公共空間を考えていきたい。</p> <p>(事務局) 市庁舎については、場所として考えられるところを候補地として考え方を示しているところである。テレワークを取り入れるとか、今後検討することになる。いずれにしても、庁内だけで考えるということにはならない。</p> <p>(委員) 庁舎の計画が進んでいて、それとは別に生涯学習センターの計画が進んでいるように思われる。当初は一体的に整備するという構想があったと思う。 また、講演会を聞きたいけど聞きに行けないという話があったが、ズームを使ったり、動画で配信したりして、講演会に参加できない人に情報提供していくほうがよいと思う。</p> <p>(事務局) 動画配信については、コロナ禍の中で、今後、ICT化の推進の中で考えていくべきだと思う。 庁舎と生涯学習センターの関係については、市の公共施設の再編の中で、一体にするのかどうか、今後議論が出てくると思う。別の施設とするか、一体とするのか、現状で結論がでていないわけではない。</p> <p>(委員) 113ページ、スプロール化とあるが、開発許可をとるので、都市基盤は整備されていくと思う。ただし、正しく工事が行われたかどうか結果の検査を厳しくしないと、めちゃくちゃな開発になってしまう。</p> <p>(事務局) 建築確認は都の事務となっている。区画整理であれば市でも関わられる。スプロール化の問題は課題と捉えているので、都市計画マスタープランなどの策定担当に話をする。</p> <p>(委員) 113ページ、空き家が多くなっているとのことだが、実態調査をする必要があると思う。取り壊しを指導するなどしないと危ない建物もある。</p> <p>(事務局) 空き家については、道路に向かって倒壊する危険があるとか、緊急の対応が必要な物でないと、行政としては取り壊し等の指</p>
--	--

導を行えない。現在は実態を把握して、必要に応じて所有者に連絡を取っているところである。

(委員) 6ページ、7の「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」は、文字色が背景と同化してしまい見にくい。

(事務局) SDGsの色は指定なので、背景色を付けるなどして見やすく工夫したい。

(委員) 103ページ、地図が見にくい。

(事務局) 図の見せ方については工夫したい。

(委員) 長野県栄村と姉妹都市となったのは、どのような経緯があったのか。

(事務局) 市制施行20周年の記念事業として、いくつか候補があった中で栄村を選択した。

(委員) 市にメリットのある都市との提携がよいと思う。

(事務局) 栄村とは、災害時の応援職員の派遣や、駅伝大会、雪国体験教室などの交流を行っており、評判は良い。また、埼玉県の本川市と防災協定を結んでいる。大きい災害があった時に、双方ともが大きな被害を受ける可能性が低い距離で、かつ車で移動可能な範囲、ということで締結しているので、記述を追加する。

(委員) レセプトは市でチェックしていると思うが、患者に確認しないと不正請求をチェックしきれない。また、重複診療のチェックも必要だと思う。

(事務局) 医療費については、一般会計からの繰出しも大きい。レセプト点検は実施しており、また、医療機関への調査も実施している。頻回受診、加重投与はチェックできている。AIやRPAを使ったチェックも行っている。

(委員) AIは、レセプト点検以外で導入しているか。

(事務局) 現在、課税課でも使用しているが、試行段階である。今後、幅広く導入されていく必要があると考えている。

(会長) ここまでいただいた意見を反映することとしてよろしいか。

(委員) 異議なし。

(3) 武蔵村山市長期総合計画審議会答申(案)について 資料4に基づいて事務局が説明

一 質疑・意見等一

(会長) 前回の会議でも審議しており、修正も加えられている。この案に対して意見が無ければ、決定することとしたいがよろしいか。

(委員) 異議なし。

(4) その他

(事務局) 本日の会議録は、後日郵送するので確認の上、決定いただきたい。

答申については、会長、副会長にご出席いただきたい。答申日は11月6日(金)でよろしいか。

(委員) 異議なし。

4 閉会

(会長) これで本日の会議を終了する。本日の会議が最後となる。新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、無事に予定していた内容を全て終了することができた。御協力に感謝する。

以上

会議の公開・ 非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 [_____] 傍聴者： <u> 0 </u> 人
会議録の開示・ 非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示(根拠法令等： _____) <input type="checkbox"/> 非開示(根拠法令等： _____)
庶務担当課	企画財政部 企画政策課(内線：373)